# LEDシーリングライト保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

**＜ 無料修理規定 ＞**

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。
   (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
   (イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数,などによる故障及び損傷)
   (ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ)本書のご提示のない場合
   (ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

**修理メモ**

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

| 品　　番 | WCL-386A / WCL-388A | | |
|---|---|---|---|
| 保証期間 | 対象部分 | 期間(お買上げ日より) | 保証の条件 |
| | 本　体 | 1　年 | 持込修理 |
| お買上げ日 | 年　　月　　日 | | |
| お客様 | お名前<br>ご住所<br>電　話　　様 | | |
| 販売店 | 販売店名<br>ご住所<br>電　話　　印 | | |


株式会社 **おおたけ**

おおたけコールセンター　　TEL 024-983-5881

〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字三渡7-1

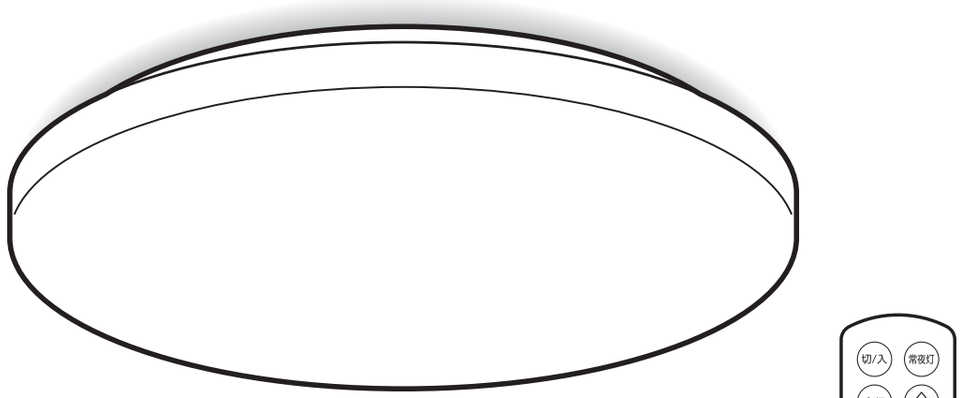
受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時 (土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)

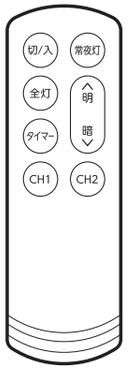

LEDシーリングライト

# WCL-386A
# WCL-388A

## 取扱説明書

保証書付






このたびは、当社製品をお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

家庭用

○業務用として使用しないでください。
○他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故になります。

●この製品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

# 取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

**⚠危険** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。

**⚠警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

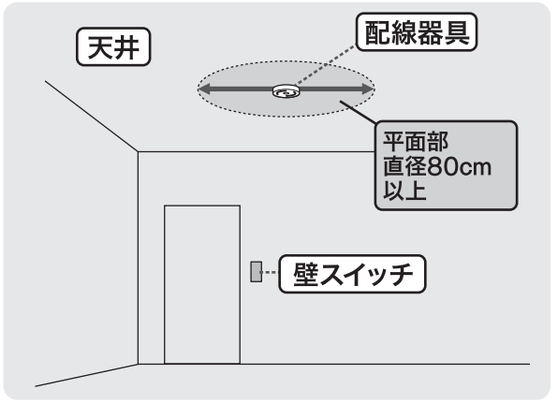
**⚠注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

絵表示の例

記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

## ⚠警告

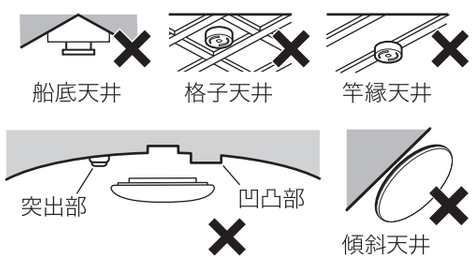



### ■天井／取り付け場所

**必ず、上図のような平面部の直径が80cm以上の天井に取り付ける**
●落下によるけがの原因になります。

**以下のような場所に取り付けない**
- 突出部のある天井
- 凹凸のある天井
- たわみやすい天井
- 傾斜した天井
- 合板などの薄い天井板

●火災、落下によるけがの原因になります。
●付属の器具は、水平天井取付専用です。




### ■配線器具（引掛シーリング）

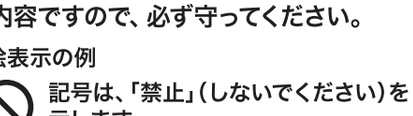
**次のような配線器具（引掛シーリング）には取り付けない**
●火災や感電、落下によるけがの原因になります。
●電気工事店（有資格者）に相談してください。

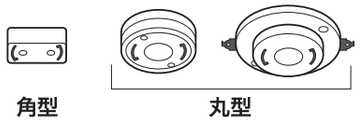
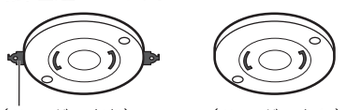
ガタつきや破損がある


コードが露出している

配線だけのもの

**配線器具（引掛シーリング）の出しろが以下のような場合、取り付けない**
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。




| | |
|---|---|
| ✕ 21mm以下 |  角型　丸型 |
| ✕ 10mm以下 | 引掛埋込ローゼット  （ハンガーあり）　（ハンガーなし） |

**配線工事は必ず、電気工事店（有資格者）に依頼する**
●不備な工事は、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。電気工事は、電気工事士の資格者がおこなってください。



# 取り扱い上のご注意

## ⚠警告

**配線器具の取り付けは、本品の重さに耐えるところに、取扱説明書の内容に従い、確実に取り付ける**
●誤った取り付けは、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●強度的に不備のある取り付けは、落下、感電によるけがの原因になります。

**照明器具の取り付けは、取扱説明書の内容に従い、確実に取り付ける**
●強度的に不備のある取り付けは、落下、感電によるけがの原因になります。

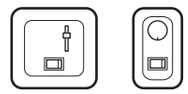
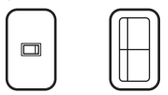
**交流100V以外では使用しない**
●発火や感電の原因になります。

**配線器具を改造したり、部品を交換しない**
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。

**浴室など、水や湿気の多い場所や屋外で使用しない**
●漏電し、火災、感電の原因になります。
●本品は、防湿、防雨仕様ではありません。
●本品は屋内専用です。

### ■壁スイッチ

**調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切スイッチに交換する**
●火災の原因になります。

| | |
|---|---|
| ✕ | 調光スイッチ  |
| ○ | 入切スイッチ  |

●配線工事は必ず、電気工事店（有資格者）に依頼してください。
●不備な工事は、火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。電気工事は、電気工事士の資格者がおこなってください。

### ■その他

**本体、カバーは確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。

**取り付けや取りはずし、お手入れの際は、安定した足場（脚立など）を用意しておこなう**
●転倒して、けがの原因になります。

**付属のアダプターは確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。

**取り付けや取りはずし、お手入れの際は、安全のため、必ず壁スイッチを「切」にする**
●感電ややけどの原因になります。
●お手入れは、電源を切り、LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。

**お手入れ時など、カバーや本体を取りはずし、再度取り付ける際は、取扱説明書の内容に従い、確実に取り付ける**
●誤った取り付けは、火災、感電、落下によるけがの原因になります。

**絶対に分解、修理、改造をおこなわない**
●発火したり、異常動作してけがの原因になります。

**付属のアダプターを他の器具に使用しない 本品に、他のアダプターを使用しない**
●火災、感電、落下によるけがの原因になります。
●付属のアダプターは、本品専用です。

**照明器具にものをかぶせたり、覆ったりして使用しない**
●火災の原因になります。

**照明器具のすき間や放熱穴に、金属類や燃えやすいもの、異物などを差し込まない**
●火災や感電の原因になります。

**お手入れの際は、本体を水洗いしない**
●火災や感電の原因になります。

**点灯中や消灯直後は、LEDランプやその周辺にさわらない**
●やけどの原因になります。
●お手入れは、電源を切り、LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。

# 取り扱い上のご注意

## ⚠注 意

**ストーブなど、温度の高くなるものを本体の真下に置かない**
●火災の原因になります。

**カバーをはずした状態で、点灯したLEDランプを長時間直視しない**
●目の痛みの原因になります。

**カバーが破損した場合は、破損部分に直接、手や肌を触れない**
●けがの原因になります。

**付属の梱包材は取り除いて使用する**
●そのまま使用すると、火災の原因になります。

**照明器具は、照射物から、15cm以上離して使用する**
●火災の原因になります。

**照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。1年に1度の目安で点検をおすすめします。**
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、火災、感電、故障、落下などに至る場合があります。

**シーリングライトの近くに赤外線を発生する機器（ロボットクリーナーなど）が置いてあったり、直射日光があたったりすると、リモコン操作がしづらい場合があります。**

**万一、煙が出たり、変なにおいがするなど、異常を感じた場合は、直ちに壁スイッチを「切」にして、おおたけコールセンターにお問い合わせください。**

## 電池について

## ⚠危 険

**電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受ける**
●失明など障害のおそれがあります。

## ⚠警 告

**電池を火の中に入れたり、加熱、分解、改造しない**
●絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池の（＋）と（－）を逆にして使用しない**
●充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池の（＋）と（－）を針金などで接続したり、また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない**
●電池がショート状態となり、過大電流が流れたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しない**
●特性の違いから、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**絶対に充電しない**
●電池は充電式ではありません。充電すると絶縁物や内部構造などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池は、乳幼児の手の届かない所に置く**
●万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

**電池から漏れた液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談する**

**電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流す**
●皮膚に障害を起こすおそれがあります。

**使い切った電池はすぐに機器から取り出す**
●使い切った電池を機器に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、漏液、発熱、破裂したり、機器が破損するおそれがあります。

**長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出す**
●電池から発生するガスにより、漏液したり、機器が破損するおそれがあります。



取り扱い上のご注意

## ⚠注 意

**電池の外装ラベルをはがしたり、傷付けない**
●電池がショートし、漏液、発熱、破裂するおそれがあります。

**電池を落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない**
●漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池を変形させない**
●絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池に直接はんだ付けしない**
●熱により絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池は直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しない**
●漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池の使用、保管時に発熱、変形、外装ラベルの破損など今までと異なることに気づいたときは、使用しない**
●漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**電池を水などでぬらさない**
●電池が発熱したり、電池端子にサビが発生するおそれがあります。

**電池を保管する場合及び廃棄する場合は、テープなどで端子部を絶縁する**
●他の電池や金属製のものと混ぜると、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。

**機器の取扱説明書や注意書きに従って、用途に適した電池を正しく使用する**
●使用機器によっては仕様や性能が合わない場合があります。

**直射日光・高温・高湿の場所をさけて使用、保管する**
●電池が漏液するおそれがあります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

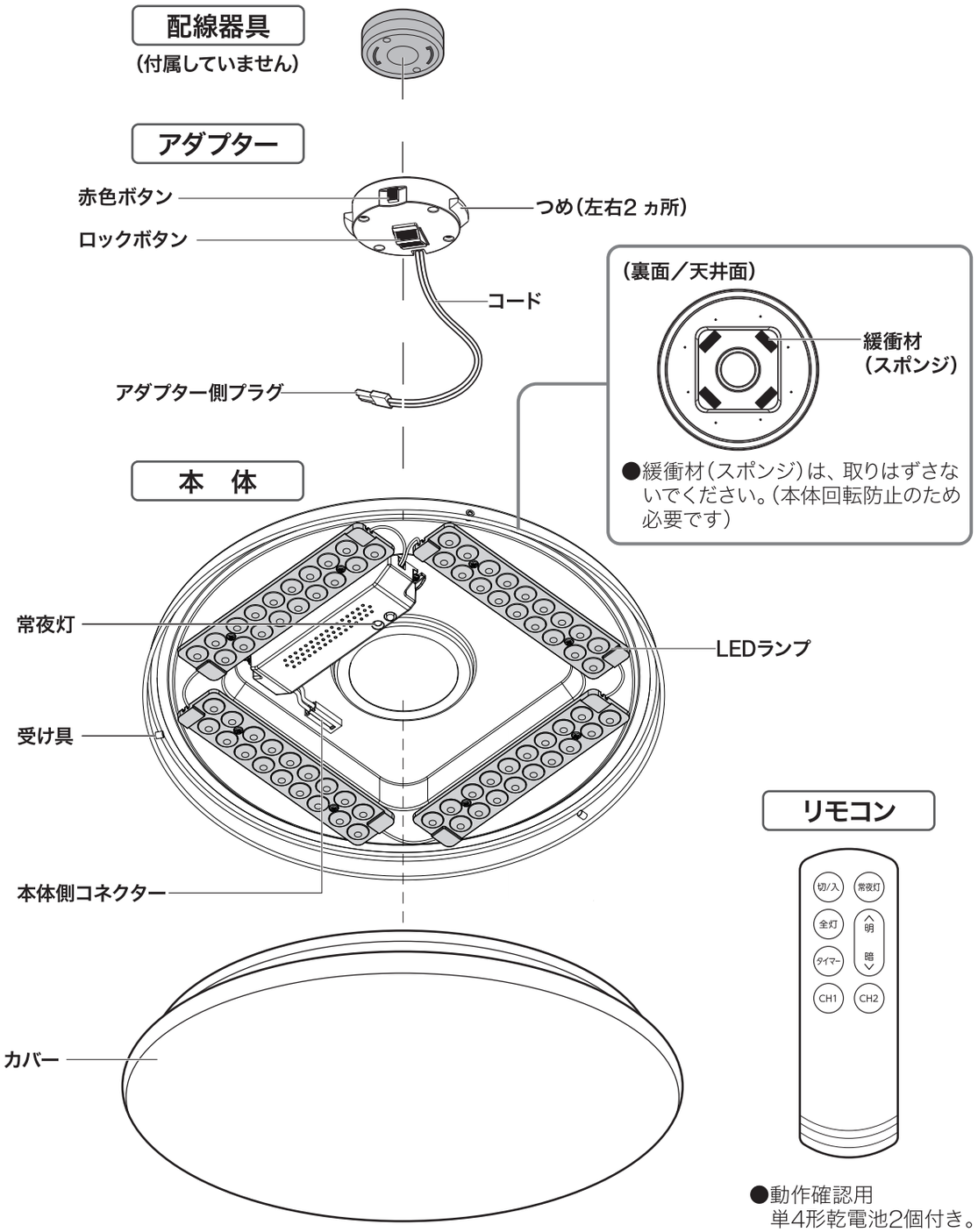
**自治体の条例に従って廃棄してください。**

**お願い**

**●製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。**
**●天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。**
**●本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。**

# 各部のなまえとはたらき

(イラストはすべてイメージです)



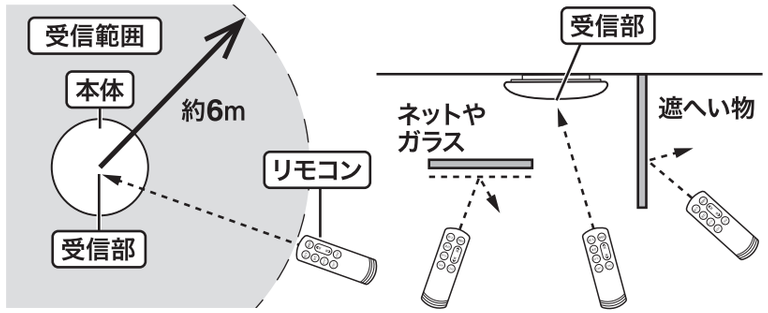

**お知らせ** ●天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。

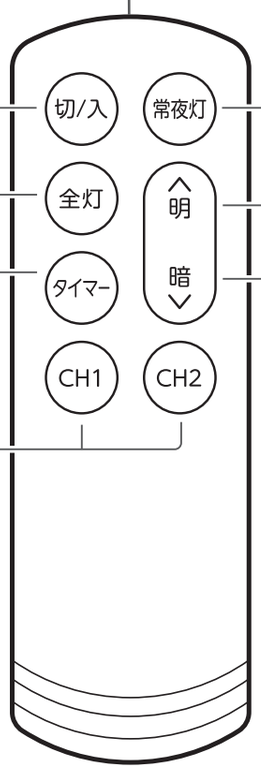


# 各部のなまえとはたらき

**リモコン送信部**

●リモコンは本体の受信部に向けて操作します。
●リモコン受信距離は約6mです。
(障害物がない状態)
●受信部の近くに、ガラスや壁の遮へい物があったり、送信の妨げになるものがあると、送信できないことがあります。




**電源切／入ボタン**
●点灯時に押すとすべて消灯します。
消灯時に押すと、前回点灯時の設定で点灯します。

**全灯ボタン**
●100%の明るさで点灯します。

**タイマーボタン**
●30分のオフタイマーが設定されます。
5秒間長押しすると、本体から「ピッ、ピッ」と音が鳴り設定されます。

**チャンネル切替ボタン**
●リモコンを本体に向けながら「CH1」または「CH2」を5秒間長押しすると、「ピッ、ピッ!」と音が鳴りチャンネル設定が切り替わります。

**常夜灯ボタン**
●押すと、常夜灯が点灯します。
(LEDライトは消灯)

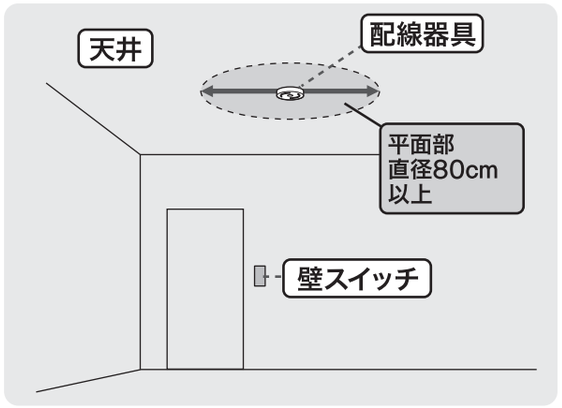
**調光(明)ボタン**
●押すたびに明るくなります。

**調光(暗)ボタン**
●押すたびに暗くなります。

**お知らせ** ●壁スイッチを「切」にするまえにリモコンで消灯した場合、
一度壁スイッチを「切」にして、再び壁スイッチを「入」にすると消灯するまえの明るさで点灯します。

# 照明器具の取り付けかた

必ず、壁スイッチと併用してください。




**1** 壁スイッチを「切」にする

**⚠ 警 告**

**取扱説明書（取り扱い上のご注意）に従って取り付ける**
●火災、落下によるけがの原因になります。

**取り付けの際は、安定した足場（脚立など）を用意してからおこなう**
●転倒して、けがの原因になります。

**⚠ 注 意**

**取り付けは必ず、2人以上でおこなう**
●転倒して、事故やけがの原因になります。

**⚠ 警 告**

**取り付けの際は、必ず壁スイッチを「切」にする**
●感電の原因になります。

**2** 天井に取り付いている配線器具を確認する

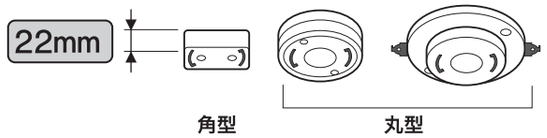
●天井に右図のような配線器具（引掛シーリング）が付いている場合、取り付けできます。

**右図以外の配線器具の場合や配線器具が設置されてない場合は、取り付けできません。**

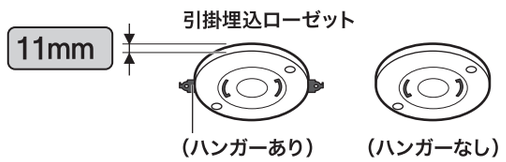
●配線工事は必ず、電気工事店（有資格者）に依頼してください。

**取り付け可能な配線器具（引掛シーリング）**

Ⓐ 天井からの出しろが「22mm」




Ⓑ 天井からの出しろが「11mm」

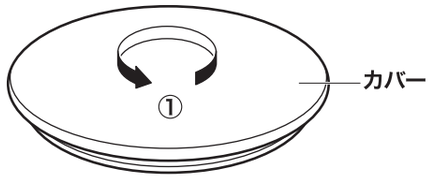




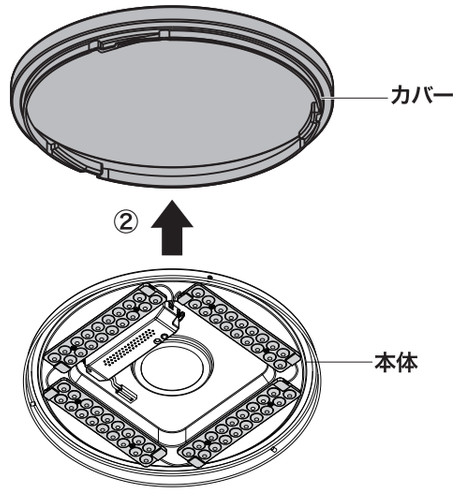

# 照明器具の取り付けかた

**3** 本体からカバーをはずす

①カバーが止まるまで、
矢印の方向にまわす

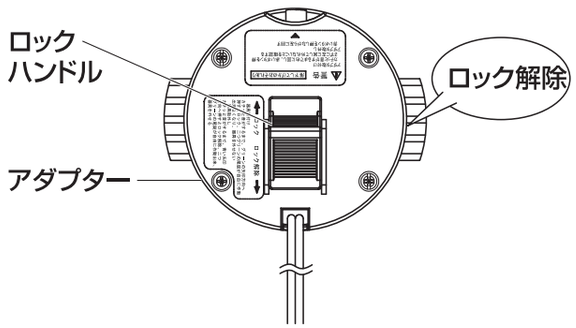



②カバーをはずす




**4** アダプターのロックを解除する

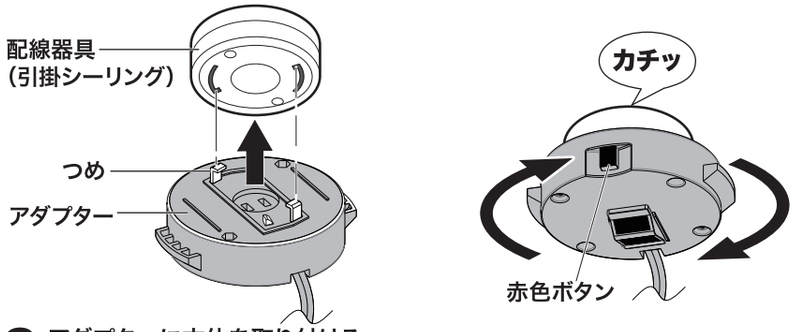
●ロックハンドルを、
カチッと音がするまで、グリーンの矢印方向へ
スライドするとロックされ、
カチッと音がするまで、青い矢印方向へ
スライドすると、ロックが解除されます。



## 5 天井の配線器具にアダプターを取り付ける

① 配線器具の穴(2 ヵ所)に
アダプターのつめ(2 ヵ所)を
差し込む

② カチッと音がするまで
アダプターを矢印の方向に
まわして固定する







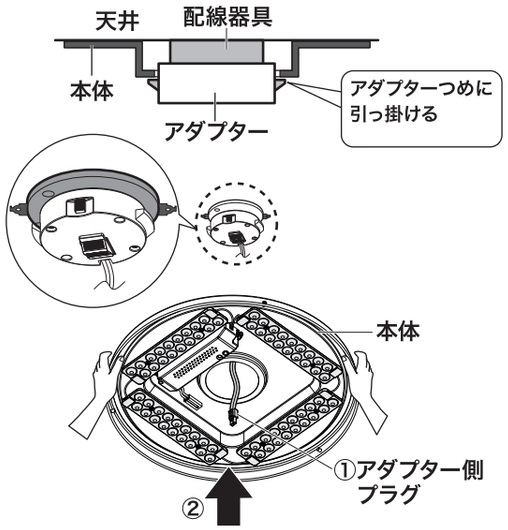
**⚠ 警 告**

**付属のアダプターは確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。

●アダプターの取り付け後、赤色ボタンを押さずに矢印と逆方向にまわして、アダプターがはずれないことを確認してください。
●赤色ボタンは、アダプターをはずすときのボタンですので押さないでください。
(落下の原因になります)

## 6 アダプターに本体を取り付ける

①アダプター側プラグを本体の穴から通す
②本体中央の穴をアダプターのつめに引っ掛けるため、「カチッ」と音がするまで両手で押し上げる

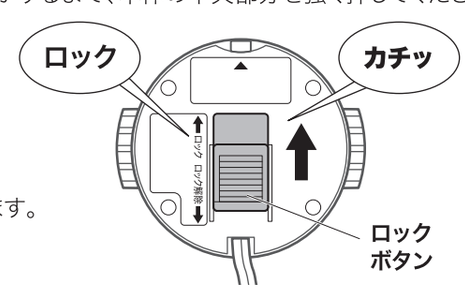



「カチッ」と1度、押し上げる

お知らせ ●取り付けが固い場合は、「カチッ」と音がするまで、本体の中央部分を強く押してください。

## 7 本体をしっかりと支えながら、アダプターのロックボタンを押し、「ロック」する

●ロックボタンを「カチッ」と音がするまで
グリーンの矢印方向へ押すと、本体が固定されます。

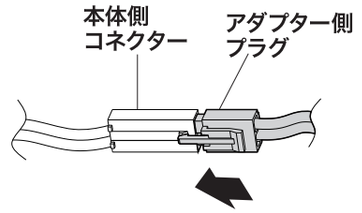







## 8 アダプター側プラグを本体側コネクターに確実に差し込む

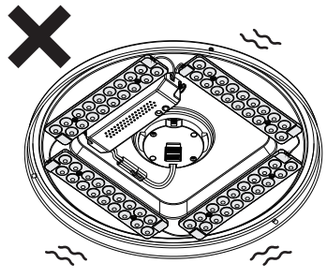
●差し込んだ後、アダプター側プラグを引っ張って、抜けないことを確認してください。




## 9 本体が正しく取り付けられているか、確認する

●下記のような場合、正しく取り付けられていないので、再度、手順 **5**～**9** をおこなってください。

**・本体がグラグラする**
**・ロックボタンが「ロック」の位置になっていない**



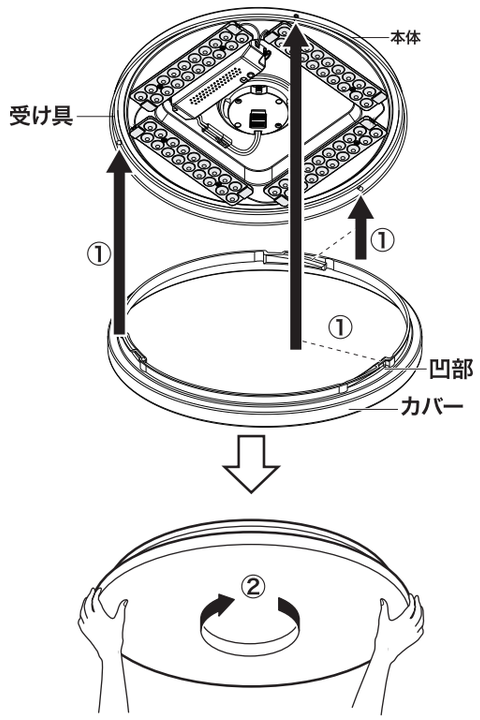
## 10 カバーを本体に取り付ける

①カバーの凹部3ヵ所を本体の受け具と受け具の間に合わせ、両手で持ち上げる
②カバーが止まるまで、矢印の方向へまわす

●カバーが水平に取り付けられていることを確認してください。
●水平でない場合は、カバーをはずし、再度、取り付けてください。

**⚠ 警 告**

**カバーは確実に取り付ける**
●落下して、けがの原因になります。
**カバーをまわしすぎない**
**カバーと本体を一緒にまわさない**
●コードがはずれたり、断線の原因になります。




## 11 壁スイッチを「入」にする

●点灯を確認してください。
●各部のゆるみやガタつきがないか確認してからお使いください。

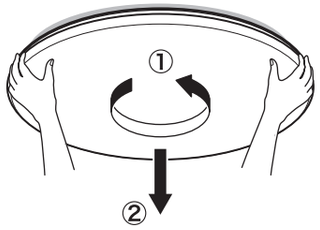
# 照明器具の取りはずしかた

■壁スイッチを「切」にし、
LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。

**1** 本体からカバーをはずす

①カバーが止まるまで、
矢印の方向にまわす

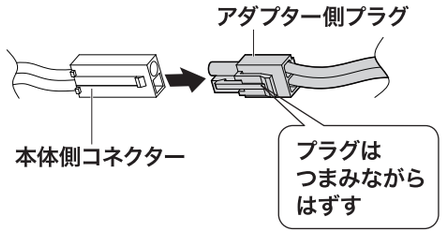
②カバーをはずす




**⚠ 警 告**

取りはずしの際は、安定した足場
(脚立など)を用意してからおこなう
●転倒して、けがの原因になります。

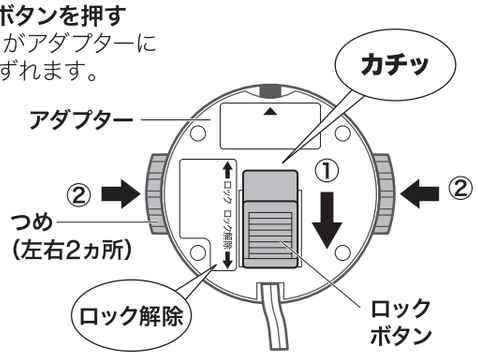
**2** ①本体側コネクターから、
アダプター側プラグをはずす




**3** 本体をしっかりと支えながら、
アダプターのロックを解除して、
本体をはずす

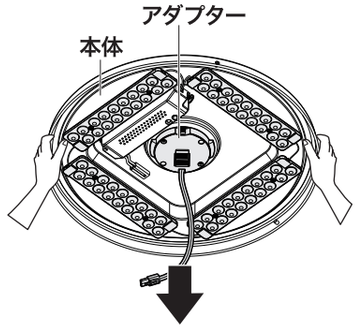
①ロックボタンを「カチッ」と音がするまで
青い矢印方向へ押してロックを解除する

②さらに強くロックボタンを押す
●つめ(左右2ヵ所)がアダプターに
収まり、本体がはずれます。




**⚠ 警 告**

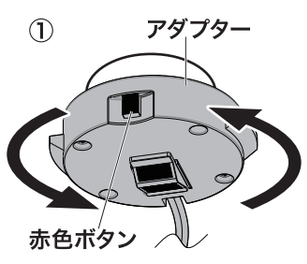
本体をしっかり支えながらロック
ボタンを押す
●本体が落下して、けがの原因に
なります。

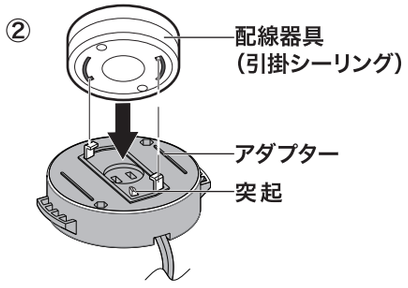



**4** アダプターをはずす

①赤色ボタンを押しながら、
アダプターを矢印の方向にまわす

②アダプターをはずす
●赤色ボタンを押すと突起がアダプ
ターに収まり、アダプターがはずれ
ます。






# お使いになるまえに

## リモコンの準備／電池交換

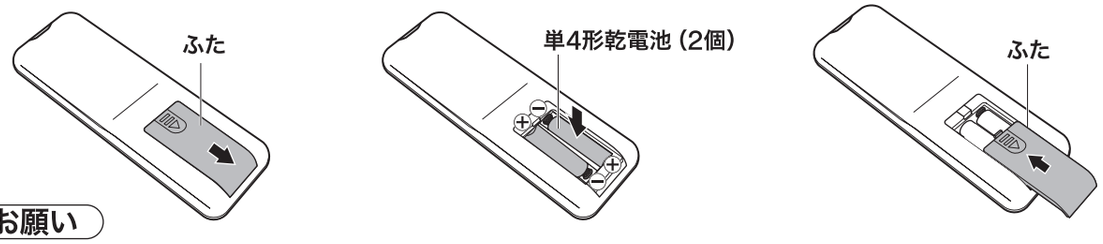
以下のような場合には、速やかに電池を交換してください。
1. リモコンの動作が鈍くなった。
2. 動作距離が短くなった。

### ■電池交換のしかた

**1** ふた(裏面)を開ける
●矢印の方向にスライド
します。

**2** 単4形乾電池2個を入れる
●新しい乾電池は、⊕⊖を間違えない
ように正しく入れてください。

**3** ふたを閉める




**お願い**

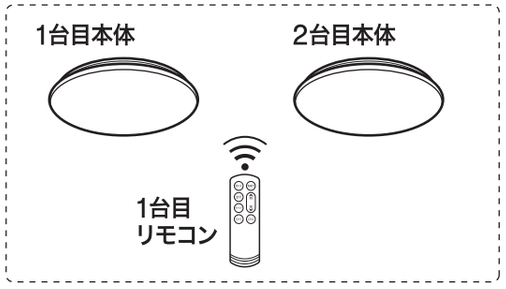
●付属の乾電池は、動作確認用のものです。
新しい電池と交換してください。(単4形乾電池)
●交換は新しい同種のものを同時に使ってください。
●アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜて使用
しないでください。
●乾電池は、必ず⊖方向から入れてください。
●長時間使用しないときは乾電池を取りはずしてください。
●充電式電池は使用しないでください。

## 本体とチャンネルを設定する

**出荷時、リモコンと本体は「チャンネル1」に設定されています。
同じ部屋で使用する本体(照明器具)の台数に応じて、チャンネルを設定してください。**

**1台のリモコンで1台もしくは
複数の本体を操作する場合**

「チャンネル1」




チャンネルを設定する必要はありません。

●1台のリモコンで複数の本体を操作できる条件;
1. 同じ部屋
2. リモコン受信距離が6m以内(障害物がない状態)
3. それぞれの本体が同じチャンネル

**それぞれのリモコンで
個別の本体を操作する場合**

「チャンネル1」

「チャンネル2」

2台目の本体とリモコンを「チャンネル2」に設定します。
(13ページ)

●同じ部屋で、それぞれの本体を違うリモコンで操作す
る場合は、チャンネルを個別に設定してください。

# お使いになるまえに

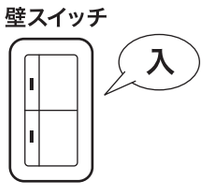
## それぞれのリモコンで個別の本体を操作する場合

### 2台目の本体とリモコンのチャンネル設定をする（※）

※）チャンネル設定を切り替えるときは、必ず設定側の本体の電源を入れて、点灯させた状態でおこなってください。

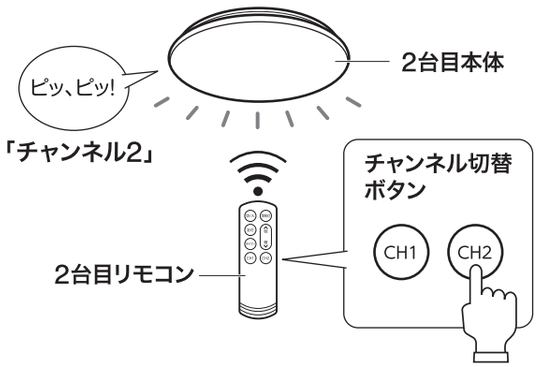
**1** **1台目の本体の壁スイッチを「切」にし、2台目の壁スイッチを「入」にする**

●1台目の本体と2台目の本体が同じ壁スイッチの場合は1台目の本体のコネクターをはずしてください。（11ページ）（リモコンの影響を受けないようにするため）

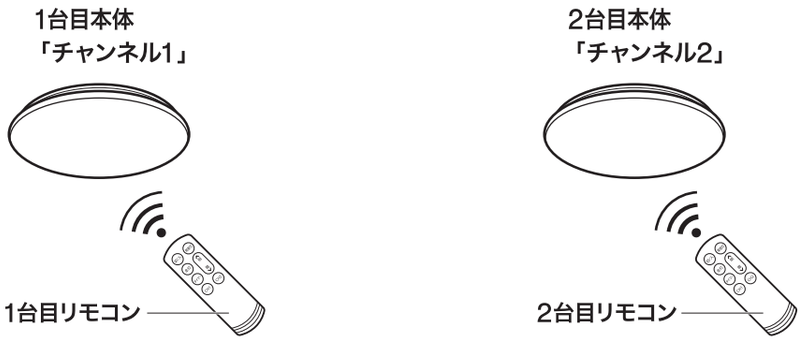



**2** **2台目の本体とリモコンを「チャンネル2」に変更する**

●2台目の「ライト」または「常夜灯」を点灯させます。
●2台目のリモコンを本体に向けて「CH2」ボタンを5秒間長押しします。
●本体から「ピッ、ピッ！」と音が鳴り、設定が完了します。




**3** **リモコンを操作して、それぞれの本体に向けて操作する**




## リモコンを操作しても何も反応がない場合

**本体とリモコンのチャンネルがリモコン操作範囲外、または本体の壁スイッチが「切」状態で、リモコンのチャンネル切替がされている可能性があります。**

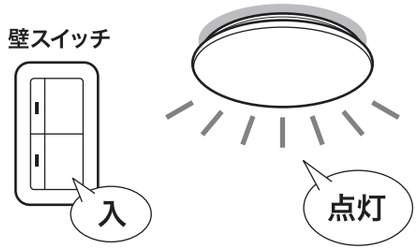
**●1の壁スイッチの状態を確認し、それぞれのリモコンと本体で手順2、3の操作を繰り返してください。**



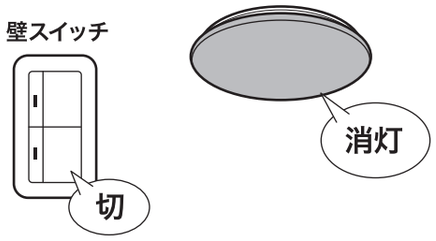
# 使いかた

## 壁スイッチで操作する

**■点灯／消灯する**




●初回の点灯時は全灯（100%の明るさ）で点灯します。
●常夜灯点灯時に消灯した場合、常夜灯点灯まえの明るさで点灯します。
●消灯まえの明るさを記憶し、同じ明るさで再点灯します。（メモリ点灯）




●消灯まえの明るさを記憶して消灯します。（常夜灯は記憶しません）

**お知らせ**

●壁スイッチでは電源「入/切」のみの操作しかできません。

## リモコンで操作する

**●リモコンで操作するまえに壁スイッチを「入」にしてください。**
**●「各部のなまえとはたらき」（6ページ）を参照してください。**

## 使用上に関するお知らせ

**以下の内容は、故障や異常ではありませんが、よくお読みのうえ、お使いください。**

●点灯中や消灯後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が発生することがあります。
●停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
●長時間使用しない場合は壁スイッチを「切」にしてください。
●壁スイッチがないと、リモコンの電池が消耗したときや、リモコンが紛失したときに、点灯／消灯ができません。
●壁スイッチが「入」の場合、消灯時も待機電力（消費電力）が生じています。
●商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはバラツキが生じる場合があります。
●LEDランプは、通常の電球や蛍光灯のようにお客様自身でのお取り換えはできません。
●3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて、点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
●3Dテレビ視聴時は、リモコンが反応しにくい場合があります。
●点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
●照明器具の近くで、ラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用すると、雑音が入ったり、リモコンが誤作動する場合があります。
●天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。
●冬期など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生する場合があります。
●周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

# お手入れのしかた

**■壁スイッチを「切」にし、**
**LEDランプやその周辺が冷めてからおこなってください。**

**■明るく、安全に使用していただくため、**
**定期的（6ヵ月に1回程度）にお手入れしてください。**

**⚠ 警 告**

**お手入れの際は、本体を水洗いしない**
●火災や感電の原因になります。

**⚠ 注 意**

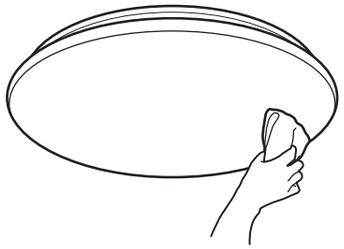
**みがき粉や金属たわし、ベンジン、**
**シンナー、漂白剤などは使用しない**
●変色や変形の原因になります。

## カバー

**乾いたやわらかい布でからぶきをする。**

**■汚れが気になるとき**

**台所用中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、**
**乾いたやわらかい布でからぶきをする。**
●必要に応じて、
カバーを取りはずしてください。（11ページ参照）



## リモコン

**乾いたやわらかい布でからぶきをする。**
●リモコン送信部は、定期的にお手入れを
おこなってください。ホコリなどで汚れると
リモコン操作がしにくくなります。

# 故障かな?と思ったら

**ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。**
**それでも調子が悪いとき、異常を感じた場合は、直ちに壁スイッチを「切」にして、**
**当社お客様相談室にご連絡ください。**

| こんなとき | お調べいただくこと／なおしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| **点灯しない** | ●アダプター側プラグが確実に差し込まれていますか?<br>→ ①プラグを抜く<br>②本体が確実に取り付けられているか確認する<br>③プラグをコネクターに差し込む | 10ページ |
| | ●壁スイッチが「切」になっていませんか?<br>または、リモコンで「消灯」にした状態で壁スイッチを「切」にしていませんか?<br>→ 壁スイッチを「入」にする | 10、14ページ |
| **リモコンで操作できない** | ●電池が正しく入っていますか?<br>→ 電池を正しく入れる<br>●電池切れではありませんか?<br>→ 新しい電池と交換する<br>●リモコンと本体のチャンネルは合っていますか?<br>→ リモコンで本体のチャンネルを変更して操作する<br>→ リモコンのチャンネルを変更して操作する<br>●シーリングライトの近くに赤外線を発生する機器（ロボットクリーナーなど）が置いてあったり、直射日光があたったりすると、リモコン操作がしにくい場合があります。 | 12~13ページ |
| **リモコン操作時にLEDライトがちらつく** | ●調光中です。<br>調光（下限付近）動作時、ちらつくことがありますが、異常ではありません。調光動作が終わるとちらつきも止まります。 | |

# 仕　様

| 品　　名 | LEDシーリングライト | |
|---|---|---|
| 品　　番 | WCL-386A | WCL-388A |
| 定格入力電圧 | AC 100V 50Hz/60Hz(共用) | |
| 定格消費電力 | 28W | 32W |
| 待機電力(リモコン「切」時) | ≦0.5W | |
| 常夜灯点灯時電力 | ≦1.0W | |
| 入　力　電　流 | 0.45A | 0.54A |
| 固有エネルギー消費効率 | 114.3 lm/W | 125 lm/W |
| 定格光束(約) | 3200 lm | 4000 lm |
| 光　源　色 | 昼光色 | |
| LED光源寿命(約) | 40,000時間(※1) | |
| スイッチ | リモコン式 | |
| リモコン操作距離(約) | 0~6m(直線距離) | |
| リモコン用電池 | 単4形乾電池×2個(動作確認用電池付属) | |
| 調　光　段　数 | 10段階調光(常夜灯含まず) | |
| 質量/本体(約) | 0.80kg | 0.82kg |
| サイズ/本体(約) | 直径380mm×高さ83mm (スポンジ含まず) | |
| 主な材質 | 本体:スチール/カバー:ポリスチレン樹脂 | |
| 原　産　国 | 中国 | |

※1)LED光源寿命は、製品寿命を保証するものではありません。
LED光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれかの短い時間を推定したものです。



# アフターサービスについて

**修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、おおたけコールセンターへお申し付けください。**

**●保証書(添付)**
「お買い上げ年月日」と「販売店名」など所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

**●保証期間:お買い上げ日から本体1年間**
ただし、消耗品および付属品は除きます。

**●修理を依頼されるとき**
「故障かな?!と思ったら」の表に従ってご確認の後、なおらないときは、まず安全のため壁スイッチを「切」にして、当社お客様相談窓口へご連絡ください。

**●保証期間中は保証書の規定に従って、持込修理、または(場合によっては)商品の交換をさせていただきます。**

**●その他**
・商品に異常がある場合は、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。
・アフターサービスについてご不明な点は、おおたけコールセンターにお問い合わせください